















harman / kardon
by HARMAN

NEO 取扱説明書






安全上のご注意

- 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。
 次 の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	
 禁止 （してはいけないこと）を示す記号です。	 濡れた手で扱ってはいけないこと を示す記号です。
 分解してはいけないこと を示す記号です。	 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと） を示す記号です。

 警告	
 対応以外の USB ケーブルを使わない。 電池の破裂や液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。	 直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のをぼなど）に設置しない。 本体の外装や内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。
 分解や改造をしない。 火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。	 音が歪んだ状態で長時間使用しない。 スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
 煙が出る場合、異常なおい匂い音が出る場合は、すぐに電源を切る。 煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社サービスセンターに修理を依頼してください。	 飛行機の中で使わない。 飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中では本機の電源を切ってください。

- **本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、販売店または弊社サービスセンターに点検を依頼する。**
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

 注意	
 濡れた手でコンセントを抜き差ししない。 感電の原因になります。	 薬物厳禁 ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。
 不安定な場所や振動する場所に設置しない。 本機が落下して、破損やけがの原因になります。	
 本機を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない。 破損やけがの原因になります。特に小さいお子さまにはご注意ください。	

電池についてのご注意

- **電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。**
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
 - 液が漏れたとき
→ 漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
 - 液が目に入ったとき
→ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
 - 液が体や衣服についたとき
→ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

- **電池について以下のことに注意する。**
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
 - 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
 - 電子レンジや高压容器に入れないでください。
 - 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
 - 所定の時間を超過しても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
 - 本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。

- ・ 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ・ ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- ・ テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意ください電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機を分解 / 改造すること。
- 本機に掲示している証明表示を消したりはがすこと。

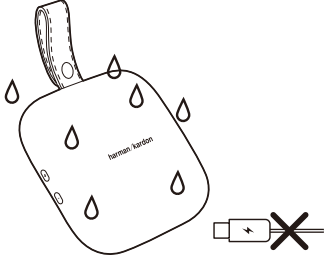
周波数について

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約 10m です。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

本機の防水性能について



本製品は、防水規格 IPX7 相当の仕様となっています。一時的 (30 分) に一定水深 (1m) の条件に水没しても内部に浸水しない「防浸形」です。

- ※ 完全防水ではありませんので水中では使用しないでください。
- ※ 本機に付属の USB ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所では、USB ケーブルやオーディオケーブルを接続して使用しないでください。
- ※ 本機はコネクタ類を含めて防水対応となっています。破損したり分解しようとする等防水機能が失われます。万一、本機に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障の場合は、保証対象外となりますのであらかじめご了承ください。

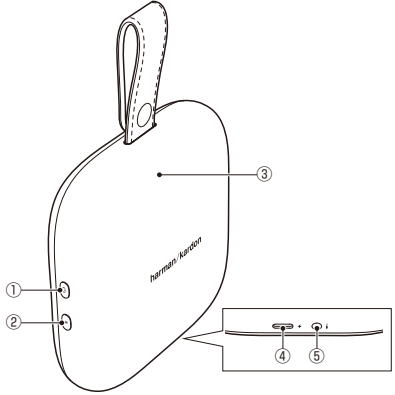
付属品

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> USB ケーブル (USB Type-C ↔ USB) | <input type="checkbox"/> WARRANTY CARD (保証書) |
| <input type="checkbox"/> QUICK START GUIDE (多言語取扱説明書) | <input type="checkbox"/> 安全に関する重要な指示 |

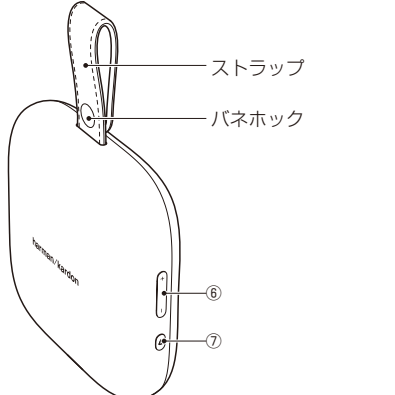
各部の名称

▶ 前面 / 左側面 / 下面



- ① 電源ボタン (⏻)
電源を入れると起動音が鳴り、LED インジケーターが点滅します。電源を切ると終了音が鳴り、LED インジケーターが消灯します。
- ② Bluetooth ボタン (📶)
- ③ LED インジケーター
- ④ USB 端子 (本機充電用、Type-C)
- ⑤ AUX (外部オーディオ入力) 端子

▶ 右側面



- ⑥ 音量 +/- ボタン
- ⑦ 再生・一時停止・曲送りボタン (▶)
ハンズフリー通話や、以下の操作をするときに押します。
 - 音楽再生 / 一時停止：1 回押す
 - 次の曲へスキップ：2 回押す

ストラップ

持ち歩きに便利なストラップ付きです。

ご注意

ストラップのバネフックは一般的な強度です。本機を吊り下げて使用する場合は、ストラップのバネフックがしっかりと留まっていることを十分にご確認ください。

オートパワーオフ機能について
本機の電源がオンのとき、30 分以上音声入力がなく、操作も行われな状態が続くと、自動的に電子音が鳴り、電源がオフになります。引き続きご使用になる場合は、本機の電源を入れ直してください。

充電する

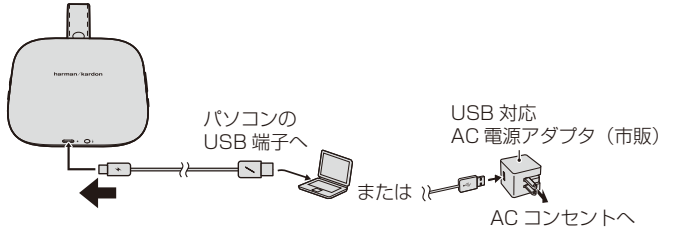
重要
本機を長期間使用しない場合は、少なくとも 3 ヶ月に 1 回はバッテリーを再充電してください。バッテリー駆動時間は使用条件や環境条件によって異なります。

付属の USB ケーブルを使って充電します。

充電時間は約 3 時間*です。

※ 5V/0.5A の AC 電源アダプタを利用する場合の充電率が空の状態から満充電になるまでの時間です。

- ① 本機の USB 端子に USB ケーブルを接続する。
 - ② USB ケーブルを、お手持ちのパソコンの USB 端子に接続する。
- または、市販の USB 対応 AC 電源アダプタを使用して、コンセントに接続します。



充電中は、LED インジケーターが赤色に点灯します。

- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続しても、パソコンに保存された楽曲を本機で聞くことはできません。

LED インジケーターが消灯したら充電完了です。

電池残量について

本機の LED インジケーターは電池残量が少なくなると赤色に点滅します。充電の目安にしてください。

LED インジケーターについて

本機の LED インジケーターの状態は、以下の表を参照してください。

LED 表示		状態
赤色	規則的に点滅	バッテリーが 15% 未満
	点灯	充電中
白色	素早く点滅	ペアリングモード / 電話の着信
	ゆっくりと点滅	Bluetooth 未接続
	点灯	Bluetooth 接続済み 通話

ご注意

- 付属の USB ケーブルは防水仕様ではありません。水がかかる恐れのある場所では、USB ケーブルを接続して使用しないでください。
- 充電には必ず付属の USB ケーブルと、市販の AC 電源アダプタをご使用ください。
- 充電の最大速度は 5V/0.5A です。5V/0.5A を上回る給電能力の AC アダプタを利用する場合でも 5V/0.5A の速度で充電されます。

Bluetooth 接続を行う

Bluetooth 機能を使ってワイヤレス再生を行うには、はじめに本機と Bluetooth 対応デバイスを認識させる「ペアリング」が必要となります。

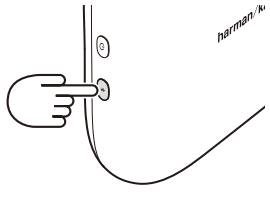
▶ ペアリングを行う

以下の手順は一例です。詳細については、接続する機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

① 電源ボタン (🔌) を押して、本機の電源を入れる。

電子音が鳴ります。お買い上げ後初めて電源を入れたときは、LED インジケーターが素早く点滅します。

② Bluetooth ボタン (📶) を押す。



電子音が鳴り、LED インジケーターが素早く点滅して、ペアリング設定状態になります。

③ デバイス側でペアリング操作を行い、登録 / 接続する。

ペアリングが完了すると、電子音が鳴り、LED インジケーターが点灯します。

iPhone/iPod/iPad の場合：

① iPhone/iPod/iPad をペアリング設定状態にする。

「設定」→「Bluetooth」の順にタップした後、「Bluetooth」を「オフ」から「オン」にします。

Bluetooth に接続できるデバイスの一覧が表示されます。

② デバイスの一覧から「HK Neo」を選択する。

接続が完了すると、デバイス上で「接続済み」と表示されます。



その他のデバイス（携帯電話・スマートホンなど）の場合：

① ペアリング設定状態にする。

接続するデバイス側で、本機を検出可能な状態にします。お使いのデバイスの取扱説明書も併せてご覧ください。
(パスキーが必要な場合は「0000」と入力します。)

ハンズフリー通話をしたい場合は「ハンズフリー (HFP)」、音楽再生のみ行いたい場合は「ワイヤレスステレオ (A2DP)」で接続してください。

一部のデバイスでは、接続を確認するメッセージが表示されます。

LED インジケーターが点灯すると、ペアリングは完了です。

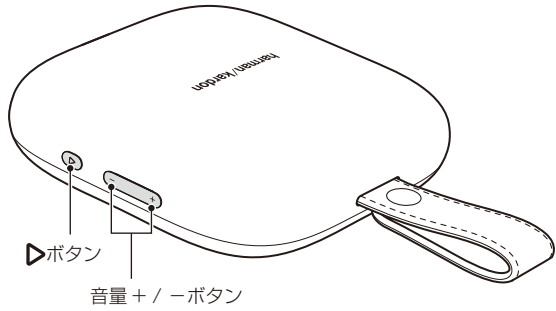
・登録にはお使いの携帯電話・スマートホンの「端末暗証番号」が必要になる場合があります。

・機種によっては同時に接続できないものがあります。また、設定方法は機種により異なりますので、携帯電話・スマートホンの取扱説明書も併せてご覧ください。

本機は一度ペアリングを行ったデバイスの情報を記憶していますので、ペアリングを行ったあとは、本機の電源を入れ、接続したいデバイスの Bluetooth をオンにするだけで Bluetooth 接続することができます。

▶ 基本操作

本機右側面のボタンで以下のコントロールを行うことができます。



▶ ボタン (再生制御)

▶ ボタン

▶ ボタン

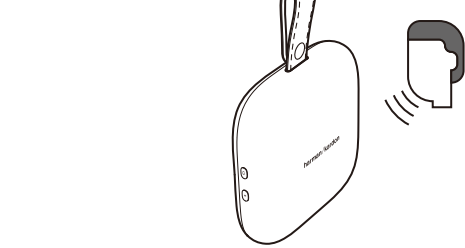
▶ ボタン

▶ ボタン

▶ ボタン

▶ ボタン (ハンズフリー通話)

▶ ボタン



▶ ボタン

▶ Bluetooth 接続を解除するには

▶ ボタン

▶ 本機の電源を切る

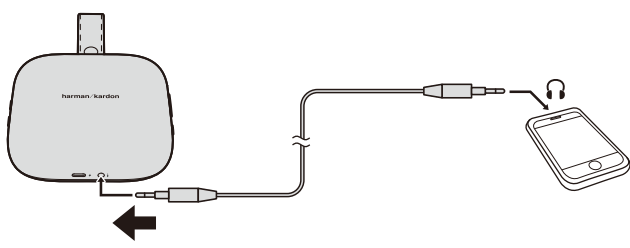
▶ ボタン

▶ ボタン

アナログケーブルで接続する

市販の 3.5mm ステレオミニプラグつきオーディオケーブルを使ってお手持ちのオーディオ機器・PC に接続し、音声を再生することができます。

① 3.5mm ステレオミニプラグつきケーブル(市販)を使って、オーディオ機器・PC の音声出力端子を本機の AUX (オーディオ入力) 端子に接続する。



② オーディオ機器または PC で音声を再生する。

トラブルシューティング

原因	解決法
本機の電源ボタンを押しても電源が入らない。	本機が充電されているかご確認ください。
電源は入るが、音が出ない。	ペアリングされているかご確認ください。 オーディオケーブルでオーディオ機器に接続している場合、デバイスの音量をご確認ください。 オーディオ機器側の再生が一時停止になっていないかご確認ください。
音が歪む。	音量が上がりにすぎている場合は音量を下げてください。
ペアリングできない。	お手持ちの機器が本機と対応しているかどうかご確認ください。 別の機器と接続していないかどうかご確認ください。本機は一度ペアリングを行った機器の情報を記憶していません。音楽を再生したい機器を再接続する場合は、近くのペアリングされている Bluetooth 機器をすべてオフにし、本機の電源を入れ直してください。

主な仕様

Bluetooth	Bluetooth4.2
伝送距離	Class 2 (通信距離約 10m、障害なきこと)
対応プロファイル	A2DP V1.2、AVRCP V1.5、HFP V1.6、HSP V1.2
音声入力	Bluetooth、外部音声入力× 1
定格出力	3W RMS
使用ユニット	40mm × 1
周波数特性	130Hz ~ 20kHz (− 6dB)
電池	リチウムイオンポリマー (3.7V/1,000mAh)
充電時間*	3 時間 (5V、0.5A)
連続再生時間*	約 10 時間 (音量とオーディオのコンテンツによって異なります)
サイズ	幅 110mm × 高さ 110mm × 奥行き 34.1mm
質量	251g

* ・電池は消耗品です。正しい方法であっても充電・放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。

・充電時間は、充電方法によって異なります。
・高温状態で保管すると、電池性能の劣化が早まります。直射日光があたり、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

▶ お手入れ

外装の汚れは、乾いた柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた液を少し含ませた布でふき、その後乾いた布でふき取ってください。

▶ 本機の廃棄について



本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。本機が不要となりましたら、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、弊社アフターサポートの窓口へご連絡ください。

ご注意

感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

▶ アフターサポート

日本国内のアフターサポートに関する情報は、ハーマンインターナショナル株式会社ホームページに掲載しています。

<https://jp.harmanardon.com/support-product.html>

Tel：0570-550-465 (ナビダイヤル)

受付時間：土日・祝日・年末年始を除く、平日 9:30 ~ 17:30



- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- Harman/Kardon は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。
- iPhone、iPod および iPad は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。



ハーマンインターナショナル株式会社

© 2019 Harman International Japan Co., Ltd. All rights reserved.